

政策分野2：産業・活力

政策目標4

北海道経済の成長をけん引する街（創造戦力4：札幌型産業創造戦略）

施策1

食の魅力を生かした産業の高度化

北海道の豊かな自然や風土・気候、安全・安心を背景とした札幌の食の魅力を生かして、食関連産業の基盤を強化し、産業間の連携を促進するとともに、新たな価値の創造から道外販路の確保までを支援します。さらに、関連する企業や人材を道内外から誘致し、集積を図ることにより、食分野における産業の高度化を図ります。

■成果指標

指標設定の考え方	指標	現状値	目標値	【参考】目標値 (ビジョン)
市内食料品製造業の集積状況を示す指標	食料品製造業の製造品出荷額等	2,109億円 (平成24年度)	2,314億円 (平成31年度)	2,400億円 (平成34年度)
市内食料品製造業の粗付加価値創出の取組状況を示す指標	食料品製造業の粗付加価値額	897億円 (平成24年度)	927億円 (平成31年度)	940億円 (平成34年度)

(単位:千円)

No	事業名 【】内は、評価調書上の事業名	担当部署	事業概要	H30予算⇒決算見込み ( )内は主な支出内容
1	産業振興ビジョン改定基礎調査事業	経)産業振興部 経済企画課	産業振興ビジョン策定時(平成23年1月)と比較して、雇用情勢など社会経済状況が変化していることから、今後予想される人口減少への対応強化の観点も含めて、産業振興ビジョンを見直します。	—
2	中小企業ネットワーク構築・推進事業 【中小企業ネットワーク構築推進費】	経)産業振興部 経済企画課	札幌の魅力である食を強化する取組を創出するため、6次産業化や販路拡大の状況を調査します。	予算32,000⇒決見31,177 (一財)さっぽろ産業振興財団への補助金) ※令和2年度で他事業と統合予定
3	フード特区関連大型設備投資利子助成事業 【フード特区関連大型設備投資利子助成金】	経)産業振興部 商業・金融支援担当課	札幌経済の成長をけん引する食分野の競争力を高めるため、市内の食品関連中小企業などの生産拡大や高付加価値化に資する設備投資融資に係る利子助成を行い、金利負担を軽減します。	予算13,000⇒決見11,877 (フード特区関連大型設備投資利子助成金)
4	6次産業活性化推進事業 【6次産業活性化推進費】	経)産業振興部 食・健康医療産業担当課	道内の1次産業者と市内の2次・3次産業者が連携し、道内の農水畜産資源を活用して行う新商品開発の取組を支援します。	予算42,000⇒決見33,268 (さっぽろ産業振興財団への補助金33,268、時間外0.122)
5	さっぽろスイーツ推進事業 【さっぽろスイーツ推進費】	経)産業振興部 食・健康医療産業担当課	スイーツ王国さっぽろ推進協議会と連携し「さっぽろスイーツ」ブランドを高めるとともに、2016年に開催される「北海道お菓子フェア」に参画し、都市ブランドを深化させます。	予算2,000⇒決見2,000 (スイーツ王国さっぽろ推進協議会への負担金2,000) ※R2年度からは、他事業と統合予定
6	札幌産農産物ブランド力・流通力強化支援事業	経)農政部農業支援センター	安全・安心の向上や環境保全型農業の実現に向けた取組を強化して実施することで、札幌産農産物のブランド力向上を図るとともに、札幌市民や企業などによる消費を拡大するための取組を合わせて実施します。	—
7	札幌市農業基盤整備事業 【札幌市農業基盤整備補助金】	経)農政部農業支援センター	地産地消の推進や環境保全型農業に寄与する生産者などに対し、施設・機械などの導入を助成します。	予算15,000⇒決見11,088 (札幌市農業基盤整備事業:8,988、経営体育成支援事業:2,100)

政策分野2：産業・活力

政策目標4

北海道経済の成長をけん引する街（創造戦力4：札幌型産業創造戦略）

施策2

魅力あるまちづくりと観光振興の一体的推進

自然、食、文化芸術、スポーツなど、札幌らしい魅力資源を磨き、観光関連産業同士の連携を生むことで新たな都市観光を創造します。さらに、「北海道のショーケース」として道内各地の魅力が集まることを生かし、来訪者の集客・再訪、周遊・滞在を促進し、札幌・北海道の観光消費の拡大、付加価値の向上を図ります。

■成果指標

指標設定の考え方	指標	現状値	目標値	【参考】目標値 (ビジョン)
観光地としての魅力、受入環境の充実度などを示す指標	観光地としての総合満足度 ('満足'と回答した人の割合)	23.0% (平成26年度)	36.1% (平成31年度)	40% (平成34年度)
集客交流の札幌市経済に対する貢献度を示す指標	札幌市内での総観光消費額	4,293億円 (平成26年度)	4,414億円 (平成31年度)	4,700億円 (平成34年度)
集客交流の状況を示す指標	年間来客数	1,342万人 (平成26年度)	1,441万人 (平成31年度)	1,500万人 (平成34年度)

No	事業名 【内は、評価調査上の事業名】	担当部署	事業概要	H30予算⇒決算見込み ( )内は主な支出内容
8	首都圏における札幌市及び札幌広域圏の魅力発信事業	総)東京事務所	観光客の増加に向け、メディア媒体による露出やイベント実施などにより、札幌市や札幌広域圏の魅力を首都圏に広くPRします。	—
9	時計台魅力アップ推進事業 【時計台魅力アップ推進費】	市)文化部文化財課	札幌のシンボルとして魅力アップと更なる集客を図るために、時計台の保存活用計画を策定の上、保存活用工事を実施するための基本実施設計を行います。	予算66,000⇒決見63,443 (外部改修工事、時計台魅力アップに係る修繕)
10	歴史的資産活用推進事業 【歴史的資産活用推進事業費】	市)文化部文化財課	顕在化していない歴史的資産を発掘し、まちづくりや観光、地域活性化などに有効活用していくために、(仮称)歴史的資産活用推進計画を策定します。	予算10,000⇒決見7,419 (歴史文化基本構想の策定に向けた検討業務、ワークショップ、シンポジウムの実施)
11	豊平館保存活用事業 【文化財保存費】	市)文化部文化財課	豊平館を市民に親しまれる観覧施設として積極的に活用していくため、保存活用工事を行い、平成28年度のリニューアルオープンを目指します。	予算39,266⇒決見39,266 (指定管理費)
12	旧永山邸及び旧三菱鉱業寮保存活用事業 【文化財保存費】	市)文化部文化財課	新たな歴史観光文化スポットとして施設の魅力アップと集客を図るため、旧永山邸及び旧三菱鉱業寮の保存修理と活用整備を実施し、平成30年度のリニューアルオープンを目指します。	予算28,755⇒決見28,755 (指定管理費)
13	文化芸術施設リフレッシュ事業 【文化芸術施設リフレッシュ事業費】	市)文化部文化財課	市民が安全・快適に文化芸術に親しめる環境を維持していくため、芸術の森、Kitara、教育文化会館の老朽度調査を行うほか、既に老朽化している施設の改修を行います。	予算85,000⇒決見104,020 (札幌芸術の森シンボル広場改修工事)
14	文化財施設保全事業 【文化財保存費】	市)文化部文化財課	市指定重要文化財施設の歴史的価値を保ち、次世代に継承するため、計画的な保存修理を行います。	予算3,000⇒決見2,360 (策定済み保全計画の再整理)
15	札幌市資料館リノベーション事業 【札幌市資料館リノベーション事業費】	市)文化部文化振興課	歴史的建造物である札幌市資料館を国際芸術祭の拠点として活用し、現代アートを中心とした多様な芸術表現の発信や市民の交流の場とするためのリノベーションに着手します。	予算24,000⇒決見943 (札幌市資料館敷地内樹木診断業務)
16	札幌交響楽団運営補助事業 【札幌交響楽団運営補助金】	市)文化部文化振興課	Kitaraを中心に、市民に優れた音楽鑑賞機会を提供するなど、本市音楽界発展の原動力として文化芸術の振興に大きく寄与している札幌交響楽団の運営を支援します。	予算160,000⇒決見160,000 (札幌交響楽団への運営補助金)
17	写真文化振興事業 【文化芸術振興費】	市)文化部文化振興課	市民の貴重な財産である札幌の歴史や風俗等を記録した写真を活用し、市民が気軽に写真芸術に親しめる機会を創出します。	予算1,677⇒決見1,677 (北海道を発信する写真家ネットワークへの補助金)
18	演劇公演事業の拡充 【演劇公演支援費】	市)文化部文化振興課	札幌で生まれた演劇の鑑賞機会を幅広く提供するため、優れた作品を市内各所で再演する「札幌演劇シーズン」について、都心での開催を増やします。	予算15,000⇒決見14,803 (札幌演劇シーズン実行委員会への補助金)

No	事業名 【】内は、評価調書上の事業名	担当部署	事業概要	H30予算⇒決算見込み ( )内は主な支出内容
19	サッポロ・シティ・ジャズ事業の拡充 【サッポロ・シティ・ジャズ事業費】	市)文化部文化振興課	市民のジャズ鑑賞機会を増やすとともに、観光資源としての魅力向上を図るため、プロのジャズライブや公募バンドによる無料ライブを行うほか、開催10周年を迎える平成28年度には、ジャズに親しむ子どもたちの国際交流イベントを新たに開催します。	予算8,000⇒決見7,874 (サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会への負担金)
20	パシフィック・ミュージック・フェスティバル事業 【パシフィック・ミュージック・フェスティバル事業費】	市)文化部文化振興課	国際教育音楽祭として成長を続けているパシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)を継続開催します。	予算348,000⇒決見314,760 (事業費負担金、歓迎レセプション開催経費)
21	アートツーリズム推進事業	市)文化部文化振興課	PMF・サッポロシティジャズに代表されるアートイベント、芸術の森や野外彫刻等のアートシーンを通じて札幌の魅力在国内外へ発信することにより、観光客誘致の取り組みを展開します。	—
22	スポーツツーリズム推進事業	ス)招致推進部戦略誘致担当課	札幌の豊富なスポーツ資源を活用したスポーツツーリズムの推進を図るため、プロスポーツチームの道外開催試合や首都圏、東南アジアなどで、観光客の集客につなげる取組を実施します。(※平成27年度まで)平成28年度より、スポーツコミッションにてインバウンド増加に向けた、プロモーション活動やコンベンションを実施します。	—
23	安全・安心な食のまち・さっぽろ推進事業 【安全・安心な食のまち・さっぽろ推進費】	保)保健所食の安全推進課	「安全・安心な食のまち・さっぽろ」の実現に向け、これまでの監視や抜き取り検査といった規制的対策に加え、市民、事業者及び札幌市が連携・協働する事業を展開し、食のブランド力強化や、観光や食産業の振興等にも寄与します。	予算20,000⇒決見17,446 (食の安全・安心総合イベント6,188、オータムフェスト出展3,664)
24	都心商業魅力アップ事業	経)産業振興部商業・金融支援担当課	都心の商業地の魅力向上を図るため、遊休不動産の利活用など、事業者のニーズを踏まえた事業に取組みます。	—
25	まちなかインバウンド促進事業	経)産業振興部商業・金融支援担当課	無料Wi-Fiや免税一括カウンターなど、都心の商業施設や商店街における訪日外国人の消費喚起に向けたモデル事業を実施し、都心商業施設への波及を図ります。	—
26	都心商業活性化支援事業	経)産業振興部商業・金融支援担当課	都心部への誘客や回遊性向上等により消費を喚起し、もって都心部の商業機能を高める事業を支援します。	—
27	宿泊施設民間投資誘発事業 【観光客受入環境整備費】	経)観光・MICE推進部観光・MICE推進課	観光消費額の大きい外国人富裕層などの受入環境整備を促進するため、宿泊施設が行う客室グレードアップにつながる増改築を支援する制度を創設します。	予算100,000⇒決見32,862 (ハード整備1件30,400、コンサルティング4件2,344)
28	集客交流拠点魅力アップ事業	経)観光・MICE推進部観光・MICE推進課	都心の商業地の魅力向上を図るため、遊休不動産の利活用など、事業者のニーズを踏まえた事業に取組みます。	—
29	さっぽろオータムフェスト事業 【さっぽろオータムフェスト事業費】	経)観光・MICE推進部観光・MICE推進課	秋季の観光客増加と道内各市町村の情報発信のため、オータムフェストの会場を拡大し、開催期間を1週間延長します。	予算33,000⇒決見63,357 (負担金)
30	観光情報発信事業 【観光情報発信費】	経)観光・MICE推進部観光・MICE推進課	観光情報サイト「ようこそさっぽろ」のコンテンツの充実、多言語化などを進め、多様なニーズを持つ観光客の満足度の向上につなげます。	予算34,000⇒決見32,893 (「ようこそさっぽろ」運営等事業補助金、さっぽろいんふお運営業務)
31	観光案内サイン更新事業 【観光客受入環境整備費】	経)観光・MICE推進部観光・MICE推進課	観光客の市内周遊を円滑にするため、市内観光案内サインの一斉点検を行い、都心部や郊外において周遊観光に効果的と思われる場所に情報を追加したサインを設置・更新します。	予算3,353⇒決見730 (サイン修繕708、用地借上げ21)
32	プレミアム付旅行券発行事業	経)観光・MICE推進部観光・MICE推進課	観光閑散期における道内観光客の消費喚起を目的として、道民が市内の宿泊施設や観光施設で利用できるプレミアム付旅行券を発行します。	—
33	観光統計調査事業 【観光統計調査費】	経)観光・MICE推進部観光・MICE推進課	来札幌観光客の入込数や行動特性、満足度など札幌観光に関する統計情報を調査・解析し、今後の施策展開の基礎資料とするほか、調査結果を発信ツールとして活用します。	予算25,000⇒決見23,565 (動態調査、冬季営業来場者調査)
34	国内観光振興事業 【国内観光振興費】	経)観光・MICE推進部観光・MICE推進課	各メディアや旅行会社等と連携し、国内の一般消費者に対する観光情報の発信を行い誘客の促進を図ります。	予算33,000⇒決見32,719 (国内観光プロモーション実行委員会負担金31,800、普通旅費919)

No	事業名 【】内は、評価調書上の事業名	担当部署	事業概要	H30予算⇒決算見込み ( )内は主な支出内容
35	広域連携による観光振興事業 【広域連携観光振興費】	経)観光・MICE 推進部観光・ MICE推進課	幅広いニーズに応じた観光客誘致を進めるため、道内各市町村と柔軟に連携し、北海道・札幌の魅力の一体的な発信や周遊促進の取組を展開します。	予算17,000⇒決見16,261 (道内中核都市観光連携協議会負担金7,000、北海道ドラマティックロード推進協議会負担金3,000)
36	観光案内所機能強化事業 【観光案内所運営費】	経)観光・MICE 推進部観光・ MICE推進課	来札観光客の満足度を高めるため、観光案内所の機能拡充などによる案内機能の強化を進めます。	予算65,000⇒決見64,810 (北海道さっぽろ「食と観光」情報館運営61,430、大通情報ステーションの運営1,999)
37	観光客周遊促進事業	経)観光・MICE 推進部観光・ MICE推進課	市内観光施設の立地や交通環境等の分析を行い、公共交通を利用する個人観光客がより快適に市内周遊を楽しめる手法について検討します。	—
38	さっぽろ雪まつり魅力アップ事業 【さっぽろ雪まつり事業費】	経)観光・MICE 推進部観光魅力 づくり担当課	雪まつりの魅力アップとさらなる集客増を図るため、開催期間の延長や将来にわたって安定的にイベントを継続していくための人材育成に取り組めます。	予算431,000⇒決見432,872 (補助金、負担金)
39	さっぽろホワイトイルミネーション 魅力アップ事業 【さっぽろホワイトイルミネーション 事業費】	経)観光・MICE 推進部観光魅力 づくり担当課	さっぽろホワイトイルミネーションの会場を拡大し、メディアアーツを活用した新しいイルミネーションを設置するほか、参加型イベントを新たに実施し、魅力を高めます。	予算112,000⇒決見112,000 (負担金)
40	定山溪地区魅力アップ事業 【定山溪地区魅力アップ事業費】	経)観光・MICE 推進部観光魅力 づくり担当課	平成28年に開湯150周年を迎える定山溪エリアの魅力を総合的に高め、さらなるにぎわいを生み出すため、老朽施設の改修や集客交流拠点施設の整備、イベント実施、PR活動に取り組めます。	予算61,000⇒決見55,975 (平成30年度定山溪地区魅力アップ事業補助金、定山溪集客交流拠点施設整備に係る経済効果等調査業務、など)
41	観光資源発掘・魅力創出事業 【観光資源発掘・魅力創出費】	経)観光・MICE 推進部観光魅力 づくり担当課	食、夜間観光、外国人向けといった多様な切り口の新しい観光資源を創出し、積極的に発信することで、地域の魅力あふれるまちづくりと観光振興の一体的な推進を図ります。	予算40,000⇒決見29,169 (札幌夜景観光推進協議会負担金、「夜景サミット2018in札幌」開催負担金、など)
42	国際観光誘致事業 【国際観光誘致費】	経)観光・MICE 推進部観光誘 致・受入担当課	訪日旅行客が急増しているアジア各国に対し、食やショッピングを始めとした札幌の都市の魅力を発信し、外国人観光客の誘致に取り組めます。	予算96,200⇒決見95,316 (国際観光誘致事業実行委員会負担金76,200、日中経済協会負担金7,800)
43	新千歳空港国際便誘致事業 【国際観光誘致費】	経)観光・MICE 推進部観光誘 致・受入担当課	国際定期便の就航につなげるため、新千歳空港におけるチャーター便の就航や道民の海外旅行を促進します。	予算5,800⇒決見5,800 (国際観光誘致事業実行委員会負担金5,800)
44	観光バス対策事業 【受入環境整備費】	経)観光・MICE 推進部観光誘 致・受入担当課	中心市街地における観光バスの危険・迷惑な駐停車を減らす取組を行うと同時に、増加する貸切バス需要に対応するため、事業者と連携してバスドライバーの確保に取り組めます。	予算54,347⇒決見5,568 (巡回啓発等業務5,495、観光バス待機場トイレ使用料負担金73)
45	観光客受入推進事業	経)観光・MICE 推進部観光誘 致・受入担当課	札幌を訪れた外国人観光客の満足度を高め、リピーターとなってもらうため、通訳案内士の活用・育成を図り、受入環境を向上させます。	—
46	インバウンド需要の取り込み強化 支援事業	経)観光・MICE 推進部観光誘 致・受入担当課	観光従事者の外国人応対力向上などに対する支援を行い、外国人観光客に関わる事業者の裾野の拡大を促進します。	—
47	おもてなし・人材育成事業 【おもてなし推進費】	経)観光・MICE 推進部観光誘 致・受入担当課	ホームページや広報誌など様々な広報媒体を活用した市民のおもてなし意識の醸成やおもてなしを実践する機会の創出、事業者のサービスアップ、観光ボランティアの活動支援を通じて、観光客の受入環境を強化し、来札者の満足度向上につなげます。	予算32,000⇒決見24,914 (市民向け意識啓発8,977、札幌おもてなし委員会負担金7,500)
48	ICT社会に対応した観光まちづくり 推進事業 【受入環境整備費】	経)観光・MICE 推進部観光誘 致・受入担当課	札幌市公式観光アプリ「札幌いんふお」の機能を拡充するとともに、札幌市内の公衆無線LAN環境の充実を行い、外国人観光客の満足度を高めます。	予算24,300⇒決見22,667 (Sapporo City Wi-Fi運用14,775、さっぽろいんふお運営7,892)
49	高齢者・障がい者に優しい ハートフル園路整備事業 【高齢者・障がい者に優しい ハートフル園路整備事業】	環)円山動物園 経営管理課	高齢者・障がい者を含めた全ての方が安全・安心に園内を散策できるように、円山動物園の園内通路の部分的な陥没や段差・剥離を解消します。	予算27,000⇒決見11,664 (円山動物園園路等改修業務のみ)
50	円山公園第1駐車場拡張事業 【正門ロータリー再整備費】	環)円山動物園 経営管理課	交通渋滞の発生を抑制するとともに、動物園及び円山公園来園者の利便性を向上させるために、第1駐車場の拡張などを行います。	予算166,000⇒決見132,632 (円山動物園正門前再整備工事、円山動物園よいこつよいこ像移設業務)

No	事業名 【】内は、評価調書上の事業名	担当部署	事業概要	H30予算⇒決算見込み ( )内は主な支出内容
51	類人猿館改築事業	環) 円山動物園 経営管理課	オランウータンとテナガザルを展示する類人猿館について、老朽化に対応するとともに、動物の生活環境向上などを旨とした改築を行います。	—
52	ゾウ導入事業 【①アジアゾウ導入費】 【②ゾウ舎建設費】	環) 円山動物園 経営管理課	ゾウ導入に必要な飼舎などの施設整備を行うとともに、原産国との交流事業や職員研修などの準備も行います。	①予算62,000⇒決見82,685 (円山動物園アジアゾウ輸 送他業務、ゾウ専門家技術 指導業務) ②予算1,192,000⇒決見 912,521 (ゾウ舎新築工事 (主体工事)、ゾウ舎新築衛 生設備工事)
53	ホッキョクグマ・アザラシ館建設 事業	環) 円山動物園 経営管理課	海外からの新規個体の導入を可能とする、世界基準を満たしたホッキョクグマ・アザラシ館の建設を行います。	—
54	園内小規模整備事業 【園内小規模整備費】	環) 円山動物園 経営管理課	部分的な用途変更や、新しい使用方法への対応など、修繕では対応できない規模の改良・改修などを行います。	予算80,000⇒決見3,672 (海獣舎解体工事実施設計 業務、チンパンジー館接続 シャウト設置業務)
55	熱帯動物館解体工事事業	環) 円山動物園 経営管理課	耐震診断において、耐震基準を満たしていないと判定された熱帯動物館を解体します。	—
56	動物園教育普及事業 【動物園教育普及促進費】	環) 円山動物園 経営管理課	環境教育の場として動物園を有効に活用してもらうため、動物と環境に対する理解を促進するための普及啓発活動を行います。	予算2,995⇒決見3,082 (動物園日より印刷業務、動 物園日より封入封緘業務)
57	円山動物園観光誘客事業 【円山動物園観光誘客事業 費】	環) 円山動物園 経営管理課	円山動物園への外国人をはじめとする観光誘客のため、Wi-Fi環境整備、リーフレットの充実、ホームページの多言語化等を行います。	予算3,900⇒決見4,121 (円山動物園Sapporo City Wi-Fi運用・保守業務、円山 動物園・大倉山ジャンプ競技 場循環シャトルバスリーフ レットへの広告掲載)
58	アフリカゾーン開業準備事業	環) 円山動物園 飼育展示課	アフリカゾーンの竣工後、キリン等の大型動物を含む、飼育動物の引越等、一般公開のための準備を進めます。	—
59	カンガルー館改修事業	環) 円山動物園 飼育展示課	ふれあいゾーンの一部であるカンガルー館について、カンガルーの生態等を今以上に楽しく効果的に学習できるよう施設の改修を行います。	—
60	サル山改修事業	環) 円山動物園 飼育展示課	築後30年以上経過し、劣化・老朽化の著しいサル山について改修を行います。	—
61	北海道の野生動物復元推進 事業 【種の保存推進費】	環) 円山動物園 飼育展示課	北海道に生息する希少猛きん類の保護と復元、繁殖に係る調査研究を行うとともに、環境教育の拠点として北海道内や札幌に生息する野生動物に関する環境教育プログラムの充実を図ります。	予算1,400⇒決見777 (業務用冷蔵ショーケース、 竹ミニ熊手 他)
62	東区郊外の集客施設を生かした ネットワークづくり 【未来へつなぐ笑顔のまちづく り活動推進費】	東) 市民部総務 企画課 東) 土木部	東区郊外にはモエレ沼公園やサッポロさとらんどなど集客施設が集積していることを生かし、地下鉄栄町駅を拠点とした来訪者の流れを創出するためのレンタサイクル事業の実証実験を行うほか、各施設を美しい景観で結ぶため、札幌フラワーロードの延長整備を行います。	予算2,900⇒決見2,527 (レンタサイクル実証実験現 地事務所運営業務972、広 告掲載428) ※令和元年度 事業終了
63	南道央圏連携事業 【未来へつなぐ笑顔のまちづく り活動推進費】	南) 市民部地域 振興課	新幹線延伸を見据え、南区に近接する羊蹄山麓・西胆振地区の市町村で構成する連携ネットワークに参加し、食と観光の振興や防災、人口減少対策などの課題への広域的な対応を図ります。	予算450⇒決見313 (平成30年度ようてい・西い ぶり広域連携会議負担金)
64	地下鉄宮の沢駅地区にぎわい 促進事業 【未来へつなぐ笑顔のまちづく り活動推進費】	西) 市民部地域 振興課	地域交流拠点である宮の沢駅周辺のさらなる活性化を図るため、まちづくり計画を策定するとともに、市内有数の観光施設である「白い恋人パーク」周辺の通りや駅周辺の諸整備を実施し、宮の沢駅周辺のにぎわいを促進します。	予算3,500⇒決見1,519 (宮の沢まちづくり協議会へ の事業助成、ちえりあ内無 料Wi-Fiの管理運営) ※令和元年度 事業終了

政策分野2：産業・活力

政策目標5

国内外の活力を取り込む街（創造戦略5：都市ブランド創造戦略）

施策1

世界の活力を取り込む国際戦略の積極展開

中小企業の海外ビジネス展開や海外からの集客を図るため、アジアや北方圏の経済発展地域に対するマーケティング活動の促進やMICE誘致などを強化するとともに、企業や市民の国際化を促進するための仕組みを強化します。

■成果指標

指標設定の考え方	指標	現状値	目標値	【参考】目標値 (ビジョン)
グローバル化に対する企業の取組状況を示す指標	グローバル化への取組を行っている企業の割合	12.3% (平成26年度)	37.5% (平成31年度)	45% (平成34年度)
集客交流の要素の一つであるMICEの振興度合いを示す指標	国際会議の開催件数(暦年)	101件 (平成26年)	120件 (平成31年)	130件 (平成34年)

(単位:千円)

No	事業名 【】内は、評価調書上の事業名	担当部署	事業概要	H30予算⇒決算見込み ( )内は主な支出内容
65	多文化共生推進事業 【多文化共生推進事業】	総)国際部交流課	外国籍市民が日本人市民と同様にまちづくりに参加し、国籍や言語、民族の違いに関わらず地域社会の構成員として共に生きていく多文化共生のまちづくりを、市民活動団体などの協働により推進します。	予算5,300⇒決見4,870 (札幌国際プラザ多文化共生推進事業費補助金、くらしのガイド)
66	世界冬の都市市長会関連事業 【世界冬の都市市長会関連事業】	総)国際部交流課	「冬は資源であり、財産である」というスローガンのもと、世界の積雪寒冷地の都市が参加する国際ネットワーク「世界冬の都市市長会」を主催し、市長会議を2年に一度、その準備会である実務者会議を2年に一度、それぞれ実施します。	予算8,880⇒決見5,964 (瀋陽市長会議出張旅費、瀋陽会議ビジネス交流会参加者支援及び都市PRショーケース運営業務)
67	留学生誘致促進事業	経)産業振興部 経済戦略推進課	外国人留学生の受け入れを促進し、世界の活力を取り込むことにより、街の活性化を進めるとともに、多文化共生による都市の魅力向上を図ります。	—
68	海外拠点強化事業 【海外拠点運営費】	経)産業振興部 経済戦略推進課	中国に設置している現地事務所を活用し、企業のビジネス支援や中国からのインバウンドを推進することに加え、企業のニーズが高い香港、台湾に現地コーディネーターを新設することで、企業の海外展開を支援します。	予算46,000⇒決見45,993 (日中経済協会負担金36,000、ジェトロ北海道負担金5,000)
69	外需獲得商材開発支援事業 【外需獲得商材開発支援事業】	経)産業振興部 経済戦略推進課	海外現地の市場ニーズに適合した商品開発や外国人観光客向けの商品・サービス開発を補助し、輸出拡大・インバウンド促進の両面から外需獲得を図ります。	予算35,000⇒決見24,125 (輸出仕様食品開発支援13,790、観光商材開発支援5,234)
70	有望産業海外ビジネス展開支援事業 【有望産業海外ビジネス展開支援費】	経)産業振興部 経済戦略推進課	今後、有望と見込まれるIT産業、環境・インフラ産業などの海外展開を促進するため、企業団の招へいや現地視察、商談会展などを支援し、新たに着手するプロジェクトを創出します。	予算12,000⇒決見15,429 (北海道・札幌市海外拠点連携協議会負担金5,963、札幌IT産業海外展開推進実行委員会負担金2,000、一般財団法人日中経済協会負担金2,000)
71	食品海外販路拡大支援事業 【食品海外販路拡大支援費】	経)産業振興部 食・健康医療産業担当課	札幌の産業の主力を担う食関連企業の輸出を促進するため、海外展示会の出展支援やバイヤー招へい、輸出専門コーディネーターによる相談対応などを行うほか、市場規模が拡大している中国や東南アジアに対し、商社を活用した販路拡大を支援します。	予算45,000⇒決見41,989 (さっぽろ産業振興財団への補助金、北海道・札幌市海外拠点連携協議会への負担金)
72	海外進出企業育成支援事業 【外食産業海外展開支援費】	経)産業振興部 食・健康医療産業担当課	外食産業などの海外展開の支援により、札幌に本社を置き、海外にも拠点を形成するグローバル企業を育成します。	予算17,000⇒決見16,203 (外食産業海外展開実行委員会への負担金、旅費) ※R2年度、他事業に統合予定
73	MICE推進事業 【MICE推進費】	経)観光・MICE推進部観光・MICE推進課	経済効果の高い国際会議やインセンティブツアーなどのMICEを積極的に誘致するため、他自治体との連携などを通じた誘致活動の強化に取り組みます。	予算41,800⇒決見30,176 (さっぽろMICE推進委員会への負担金23,000千円、東京都とのMICE連携事業5,135千円)

(単位:千円)

No	事業名 【】内は、評価調書上の事業名	担当部署	事業概要	H30予算⇒決算見込み ( )内は主な支出内容
74	MICE誘致促進補助事業の拡充 【MICE推進費】	経)観光・MICE 推進部観光・ MICE推進課	札幌市へのMICE誘致を促進するため、コンベンション主催者に対する助成制度を拡充します。	予算46,200⇒決見36,323 (コンベンション誘致促進助成金 31,550、インセンティブツアー誘致 促進サポート制度3,262)
75	MICE施設整備事業 【MICE施設整備費】	経)観光・MICE 推進部観光・ MICE推進課	大規模な国際会議などを積極的に誘致するため、国際会議場・展示場を備えた新たなMICE施設の整備に向けた検討を進めます。	予算22,000⇒決見22,007 (支出内容) 9,828(新MICE施設PPP/ PFI導入可能性調査業務) 10,955(新MICE施設機能詳 細検討業務)
76	コンベンションビューロー運営 補助事業 【MICE推進費】	経)観光・MICE 推進部観光・ MICE推進課	MICEキーパーソンに対するセールスなどを強化するため、誘致活動の中核を担う札幌国際プラザ・コンベンションビューローの体制を強化します。	予算84,000⇒決見71,290 (コンベンションビューロー運営費補 助金71,290)

政策分野2：産業・活力

政策目標5

国内外の活力を取り込む街（創造戦略5：都市ブランド創造戦略）

施策4

シティプロモート戦略の積極展開

創造的な文化芸術活動、豊かな食文化、環境との共生、健康な暮らしなどの札幌ならではのライフスタイルの魅力を市民が感じ、その魅力を高めて世界に発信するシティプロモートの推進や、札幌らしい特色のある国際的なイベントの開催などを通じて集客を図ることにより、札幌の魅力を感じ、発信する人を更に増やしていきます。

■成果指標

指標設定の考え方	指標	現状値	目標値	【参考】目標値 (ビジョン)
観光地としての魅力、受入環境の充実度などを示す指標【再掲】	観光地としての総合満足度 （「満足」と回答した人の割合）	23.0% （平成26年度）	36.1% （平成31年度）	40% （平成34年度）
集客交流の状況を示す指標【再掲】	年間来客数	1,342万人 （平成26年度）	1,441万人 （平成31年度）	1,500万人 （平成34年度）

(単位:千円)

No	事業名 【】内は、評価調書上の事業名	担当部署	事業概要	H30予算⇒決見見込み ( )内は主な支出内容
77	ふるさと納税活用事業 【ふるさと納税活用費】	総)秘書部秘書課	札幌市への寄付(ふるさと納税)について、クレジットカード納付を可能とすることで利便性を向上させるとともに、札幌のPRとなる返礼品を付与することで、直接的な集客と関係人口の増加を目指します。	予算2,000⇒決見2,956 (返礼品経費、広報費)
78	シティプロモート推進事業 【シティプロモート推進費】	総)広報部広報課	札幌市の総合的なブランドづくりやマネジメントを戦略的に行うため、平成23年度に策定した「魅力都市さっぽろシティプロモート戦略」に基づき、統一的な都市イメージの発信に取り組みます。	予算16,000⇒決見14,551 (市民向けシティプロモーション業務6,480、壁面広告掲出業務 1,728)
79	創造都市さっぽろ推進事業 【創造都市ネットワーク活用費】	市)文化部文化振興課	創造性を活かした都市活性化を図るため、ユネスコ創造都市ネットワーク(UCCN)や創造都市ネットワーク日本(CCNJ)加盟都市との実質的な連携・交流を進めるとともに、市民の創造活動を支援します。	予算35,000⇒決見29,934 (啓発イベント開催等委託費、啓発イベント開催等負担金)
80	国際芸術祭事業 【国際芸術祭事業費】	市)文化部文化振興課	札幌の地域特性を活かした多様な芸術表現に触れられる札幌国際芸術祭を3年に1度定期的に開催するとともに、札幌市資料館を拠点として芸術祭に対する理解促進につながる取組を行います。	予算73,000⇒決見66,453 (負担金)
81	創造都市さっぽろコンテスト開催事業	経)産業振興部IT・クリエイティブ産業担当課	ファッション、アニメ、マンガ、コスプレなどの多様なコンテンツを活用した創造的な取組を対象としたコンテストを実施し、新しい街の魅力を発信します。	—
82	地域スポーツコミッション事業 【地域スポーツコミッション事業】	ス)招致推進部戦略誘致担当課	スポーツイベントなどの誘致を戦略的に行う専門組織である地域スポーツコミッションにおいて、国際競技大会誘致や合宿誘致に取り組むとともに、大会運営支援や各国際競技連盟とのネットワークづくりを行います。	予算34,000⇒決見32,191 (さっぽろグローバルスポーツコミッション運営費補助金32,191)
83	スポーツイベント招致促進事業 【スポーツイベント誘致促進事業費】	ス)招致推進部戦略誘致担当課	冬季オリンピック・パラリンピック招致に向け、スポーツイベントなどを積極的に招致・開催するための支援を行います。	—
84	ラグビーワールドカップ2019 開催事業 【ラグビーワールドカップ2019大会開催準備費】	ス)国際大会担当部ラグビーワールドカップ担当課	世界3大スポーツイベントの一つといわれるラグビーワールドカップ2019を開催することにより、トップレベルのスポーツに触れる機会を提供するとともに、大会を通じて国内外へシティプロモートを実施します。	予算280,000⇒決見233,230 (自治体発行室くじ負担金133,330千円、テストイベント43,900千円) ※令和元年度 事業終了
85	日本スポーツマスターズ2018 招致・開催事業	ス)スポーツ部事業担当課	競技志向の高いシニア世代(原則35歳以上)を対象とした全国規模のスポーツの祭典である日本スポーツマスターズを開催し、競技スポーツの振興や集客交流を通じた札幌の魅力発信を図ります。	—



(単位:千円)

No	事業名 【】内は、評価調書上の事業名	担当部署	事業概要	H30予算⇒決算見込み ( )内は主な支出内容
86	プロスポネットSAPPORO 連携事業 【プロスポネットSAPPORO連携費】	ス)スポーツ部 企画事業課	札幌市に本拠地を置く4つのプロスポーツチーム(ファイターズ、コンサドーレ、レバンガ、エスポラーダ)と連携して、スポーツを通じたまちづくりという共通目標に向けた取組を行います。	予算150⇒決見143 ・(サッポロキッズデー:105) ・(共通カレンダー製作:19)
87	ミラノ国際博覧会出展支援事業	経)産業振興部 経済戦略推進課	海外に対して札幌の魅力を発信し、ブランド認知度向上や食品輸出等の経済交流を拡大するため、ミラノ国際博覧会北海道実行委員会に対して、負担金の拠出を行います。	—
88	海外シティプロモート推進事業	経)観光・MICE 推進部観光誘致・受入担当課	札幌がこれまで以上に世界から信頼される都市となり、海外で行う事業展開がより効率的・効果的なものとなるよう、札幌の認知度と好感度を高めるシティプロモートを海外で実施します。	—
89	ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo 開催事業	経)観光・MICE 推進部観光魅力づくり担当課	姉妹都市ミュンヘン市の伝統行事であるクリスマス市を大通公園で開催し、市民の国際理解の促進や、国際意識の向上を図るとともに、初冬の観光集客、都心空間の賑わい・魅力の創出につなげていきます。	—

政策分野2：産業・活力

政策目標5

国内外の活力を取り込む街（創造戦略5：都市ブランド創造戦略）

施策5

さっぽろ未来創造プロジェクト

札幌市では、先人たちが培ってきた財産を生かし、官民の連携を通じて札幌の未来を創造していくため、「新幹線の札幌延伸の早期実現」、「冬季スポーツ国際大会の誘致」、「バックアップ拠点としての全国への貢献」の3つのプロジェクトに重点的に取り組みます。

市民、企業、行政など、このまちに関わる全ての人々が、札幌の将来の姿を共に思い描き、共有し、そこから湧き上がる情熱を胸に、それぞれの立場で役割を発揮しながら、都市像の実現に向けてまい進していきます。こうした官民一体となった活動によって夢を実現していく取組を、未来創造プロジェクトと名付け、シビックプライドの醸成を図りつつ、新たな札幌のブランド価値を創造していきます。

(単位:千円)

No	事業名 【】内は、評価調書上の事業名	担当部署	事業概要	H30予算⇒決算見込み ( )内は主な支出内容
90	北海道新幹線推進事業 【北海道新幹線推進費】	政)総合交通計画部新幹線推進担当課	北海道新幹線札幌延伸の早期実現に向けて、関係機関と連携した要望活動や市民への情報発信による機運醸成を図るとともに、新函館北斗開業の効果拡大に向けた取組を行います。	予算10,000⇒決見8,580 (平成30年度北海道新幹線啓発活動業務:4,968) (「北海道新幹線沿線ガイド」及び副読本「ボクと新幹線」印刷等業務に係る負担金:717)
91	FISスノーボードワールドカップ 2016札幌大会補助事業	ス)スポーツ部企画事業課	国内外に札幌の魅力を提供するため、FISスノーボードワールドカップ2016札幌大会の開催を支援します。	—
92	ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点改修事業 【大倉山ジャンプ競技場着地斜面改修費】	ス)スポーツ部施設課	ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点として国の指定を受けた大倉山・宮の森ジャンプ競技場において、世界で活躍できる選手の育成や国際競技力の向上のため、設備の充実を図ります。	—
93	オリンピックミュージアム活用 推進事業 【オリンピックミュージアム活用 推進費】	ス)スポーツ部施設課	加盟しているオリンピックミュージアムネットワークを有効に活用し、オリンピックミュージアム(スイス)から購入もしくは借用した展示物を用いた企画展示を実施し、ミュージアムを拠点とした更なる招致機運の醸成、オリパラ教育の推進を図ります。	予算1,300⇒決見754 (メダル購入490、メダル保険167)
94	2017 冬季アジア札幌大会開催 事業	ス)招致推進部調整課	日本国内はもとより、アジア地域に広くウィンタースポーツと札幌・北海道の魅力を発信するとともに、市民・道民が国際理解を深める機会を創出するため、平成29年2月に札幌・帯広を会場に冬季アジア札幌大会を開催します。	—
95	冬季オリンピック・パラリンピック招致事業 【①冬季オリンピック・パラリンピック招致費】 【②施設計画調査費】	ス)招致推進部調整課	冬季オリンピック・パラリンピックの招致に向けた、招致機運醸成や広報、各種調査などを行います。	①予算44,000⇒決見33,117 (機運醸成、オリパラ教育) ②予算67,000⇒決見34,444 (開催概要計画検討業務、翻訳)
96	冬季オリンピック・パラリンピックに係る環境影響評価事業 【冬季オリンピック・パラリンピックに係る環境影響評価事業費】	環)環境都市推進部環境共生担当課	冬季オリンピック・パラリンピックの事業計画を環境に適切に配慮したものとするため、関係する施設の環境影響評価を実施します。	—

政策分野2：産業・活力

政策目標6

産業分野の人材を育む街（創造戦略6：産業人材創造戦略）

施策2

誰もが活躍できる社会の実現

子育てなどと仕事が両立できるように、子育て支援環境の充実やワーク・ライフ・バランスの取組の促進などを通じて、働く意欲のある女性の活躍しやすい環境をつくります。また、豊富な社会経験・知識・技能を持つ高齢者の起業、就職を支援することなどにより、社会的課題を解決するソーシャルビジネスやコミュニティビジネスなどの活動を促進し、女性を始め、誰もが活躍できる社会を実現します。

■成果指標

指標設定の考え方	指標	現状値	目標値	【参考】目標値 (ビジョン)
ワーク・ライフ・バランス社会の進展に対する市民意識を示す指標	仕事と生活の調和が取れていると思う人の割合	47.3% (平成26年度)	65.0% (平成31年度)	70% (平成34年度)
女性が活躍しやすい環境の充実度を示す指標	女性の有業率	45.2% (平成24年度)	57.2% (平成31年度)	60% (平成34年度)

(単位:千円)

No	事業名 【内は、評価調書上の事業名】	担当部署	事業概要	H30予算⇒決算見込み ( )内は主な支出内容
97	女性向けキャリア支援事業 【女性向けキャリア支援費】	市)市民生活部 男女共同参画課	創業を目指す女性の活躍を後押しするため、男女共同参画センターで実施している女性向けコワーキングスペース事業のレベルアップを図り支援を強化するほか、女性の起業・就業への支援を行うコミュニティの形成を図ります。	予算2,600⇒決見2,575 (女性向けコワーキングスペース運営業務(委託費))
98	仕事と暮らしのライフプラン支援事業 【仕事と暮らしのライフプラン支援費】	子)子ども育成部 子ども企画課	札幌の未来を担う若者たちが、仕事と暮らしの調和したライフプランを実現できるよう、様々な情報発信を行うとともに、育休代替職員雇用への助成など、企業に対する支援を充実させ、ワーク・ライフ・バランスの推進を図ります。	予算23,000⇒決見11,319 (委託料、補助金)
99	女性起業家育成事業 【女性起業家育成費】	経)産業振興部 商業・金融支援担当課	女性中小企業診断士による相談窓口を開設し、女性の起業や経営に関する相談を受けるほか、女性起業家交流会を実施し、女性の起業を支援します。	—
100	子育てママ再就職支援事業 【女性の多様な働き方支援窓口運営費】	経)雇用推進部 雇用推進課	漠然と働きたいと考えていながらも、不安や悩みを持っていることから就職活動に踏み切れない女性をキャリアカウンセラーによる支援等により、自立的に活動できるようサポートします。	予算58,000⇒決見55,250 (レイアウト、運営委託料)
101	就業サポートセンター等事業 【就業サポートセンター等事業費】	経)雇用推進部 雇用推進課	就業サポートセンター及び各区あいワークにおいて、ハローワークと連携した職業紹介等を行います。また、高齢者向けのセミナーや求人開拓などにより、高齢者の就業を支援します。	予算181,000⇒決見163,630 (委託料、報酬)
102	女性社員の活躍応援事業 【女性社員の活躍応援事業費】	経)雇用推進部 雇用推進課	女性が働きやすい環境づくりのため、女性及び企業向けにセミナーを開催するほか、「ロールモデルづくり」に取り組み、取組過程をまとめた事例集をセミナー等を通じ、広く発信することにより『女性活躍』を企業に浸透させます。	予算23,000⇒決見23,000 (委託費、需用費)
103	札幌市シルバー人材センター運営費補助事業 【札幌市シルバー人材センター運営費補助事業費】	経)雇用推進部 雇用推進課	高齢者が働くことを通じて社会参加し、自らの生きがいの充実と健康の増進を図るとともに、活力ある地域社会作りに貢献することを目的とする札幌市シルバー人材センターを支援するため、運営費の一部を補助します。	予算32,000⇒決見32,000 (負担金補助金及び交付金)

政策分野4：戦略を支える都市空間

政策目標9

世界都市として魅力と活力あふれる街（都市空間創造戦略）

施策6

多様な交流を支える交流拠点 ②高次機能交流拠点

産業や観光、文化芸術、スポーツなど、札幌が持つ高次な都市機能を十分に生かし、国内外からの投資や多くのヒト・モノを呼び込むために、必要な基盤・施設の整備や、都市機能を更に高める取組の推進などにより、魅力と活力あふれる都市を目指します。

(単位:千円)

No	事業名 【】内は、評価調書上の事業名	担当部署	事業概要	H30予算⇒決算見込み ( )内は主な支出内容
104	(仮称)丘珠縄文遺跡公園整備・運営事業 【①丘珠縄文遺跡運営管理費】 【②埋蔵文化財調査費】	市)文化部文化財課	さとらんど内に保存されている丘珠縄文遺跡を活用して、食文化を始めとする縄文文化を体感できる施設を平成30年度までに整備し、札幌の縄文文化の魅力を発信するとともに、さとらんど全体の魅力アップにもつなげていきます。	①予算12,161⇒決見11,775 (管理運営業務委託費、ボランティア運営支援業務委託費) ②予算13,606⇒決見13,172 (発掘調査等支援業務委託費、備品購入費)
105	札幌ドーム保全事業	ス)スポーツ部施設課	開業から14年が経過している札幌ドームについて、計画的に保全改修工事を行い、大規模イベントなどを継続的に開催できる環境を保ちます。	予算1,414,000⇒決見1,167,095 ・499,157⇒417,085.2 (アリーナ照明改修電気設備工事) ・215,890⇒210,600 (ムービングウォール ほか電気設備保全業務)